

●新しい視点で世界を知る

2月 ワールドトーク

日本で暮らす外国人や、長く海外で暮らした経験をもつ日本人のゲストが、出身(滞在)国の文化や習慣について紹介。後半はゲストとの対話を通して、その国の「今」について知見を広げます。

3月 なるほど!世界セミナー

世界各国・地域に造詣の深い方を講師に迎え、その地域の文化・歴史・風土や講師の専門領域にまつわる講義を聴くことで、あらためて世界を俯瞰し、国際理解を深めます。



●見て聞いて!体験を通して文化に触れる

2月 つくってみよう!世界の料理

料理には、その国の文化や習慣がつまっています。講師との会話を楽しみながら、料理をつくり食べることで、訪れたことのない国も、ぐっと身近に感じられます。

2月 子どものための国際教育講座

外国人講師の話の聞いたり、歌ったり、ゲームをしたり。季節ごとの行事の由来や、日本と外国との習慣の違いを楽しみながら学びます。次回のテーマは「イースター」です。

3月 ことばのひびきを楽しもう!世界のことばでよみかかせ

同じ絵本を、日本語と外国語、ふたつの言葉で朗読します。子どもたちは、聞きなれない外国語の響きに、じっと耳を傾けながら、未知の世界へ初めの一步を踏み出します。

日程など詳細はホームページ・LINE・Facebookでお知らせいたします

在住外国人の方に「安心」を届けるために

～令和5年度 災害時外国人支援研修に参加しました～

茨城県では、大規模な災害が起きた際に、情報提供の拠点として「災害多言語支援センター」を立ち上げます。外国人の方へ多言語(「やさしい日本語」を含む)で情報を提供することに加え、どのような支援が必要かを、講義と実践形式で学ぶ研修が11月下旬に開催されました。当日は、市町村職員向けの「多言語支援センター設置運営訓練」と並行して、外国人リーダーのための防災研修も行われ、当協会から参加を呼びかけた9か国のキーパーソン18名も参加。水戸市や当協会による、情報の入手・発信・共有の方法を学ぶ講座や、避難所巡回訓練などに加え、外国人支援のあり方について意見を交換しました。



水戸市で活動する国際交流団体にほんご水戸の部屋



～毎週木曜日、夕方と夜の日本語教室～



水戸に住む小学生から高校生までの外国につながる子どもや、主に仕事を持つ外国人の方を対象に、2022年3月にスタートしました。常磐大学の飯野令子教授を中心に、一般市民のほか中学生から高校生、大学生、留学生もボランティアとして参加しています。日本語学習のサポートに加えて、国籍や世代に関わらず、多様な人々が交流できる居場所づくりを目指しています。ご近所や身の周りに、外国人の方や日本語学習が必要なお子さんがいらっしゃいましたら、当協会へお問合せください。



*「外国につながる子ども」とは、本人の国籍を問わず様々な形で日本国外にルーツを持つ子ども・若者たちの総称

MICIA

Mito City International Association Official Magazine

—— 笑顔ふたたび。国際交流再開 ——



同じ場所で向かい合い、言葉を交わすことで 人と人との、交流が生まれます そして、互いの文化や習慣を知り、違いを認め合うことが 暮らしやすい社会をつくれます

アナハイム市を訪問しました

水戸市の姉妹都市であるカリフォルニア州アナハイム市に、第34回目となる親善訪問団を派遣しました。コロナ禍を経て4年ぶりとなった今回は、高橋靖市長をはじめとする10名の訪問団が、10月19日～23日の5日間、親善訪問ならではの特別プログラムを体験しました。アナハイム市の温かい歓迎を受け、団員の方々は「今後もこの繋がりを大切に、また訪れたい。」「水戸市とアナハイム市の絆を感じられた旅でした！」と充実した滞在となりました。



アナハイム市のアシュリー・イトケン市長が笑顔でお出迎え。昨年就任したアナハイム市初の女性市長です。市長室に招かれ、みんなで記念撮影をしました。



MLB大谷選手が活躍するエンゼルススタジアムへ！特別にベンチ内や会見ルームも見学。あの有名な「兜」も！
日本語を学ぶ現地の高校生たちとおしゃべり。日本語教材や当協会のオリジナルグッズを贈りました。

新しい交流の懸け橋になりました！

今回の訪問を契機に、水戸市立柳河小学校とアナハイム市サンキスト小学校では、オンラインを活用した交流がスタート。柳河小学校は来年度から、特色ある英語教育を行う「小規模特認校*」となります。両市がさらなる絆を深め、今後も交流が広がるのが期待されます。

*水戸市では、特色ある教育や少人数によるきめ細かな指導を行う学校を「小規模特認校」に指定しており、柳河小学校は市内5校目。通学区域にかかわらず就学可能。

再始動！国際交流のあゆみ

国際交流パーティー開催

4年ぶりの一大イベント「お月見パーティー」には、さまざまな国籍の市民約100名が参加し、書道や折り紙、日本舞踊などの日本文化を体験しました。色とりどりの料理を囲み、日本語や外国語で会話を楽しみながら交流を深めるひと時となりました。



日本舞踊猿若流の猿若吉舞先生(写真右から2人目)「みんなとても積極的で、日本語がわからなくても熱心に練習してくれました。日本文化に興味を持ってきて嬉しく思います。」
浴衣を着て、日本舞踊に初挑戦！みんなで輪になって八木節を踊り、最後はビンゴ大会で会場は大盛り上がり！



書道の泉谷幸子先生(写真左)「コロナがあっても交流が絶えずに、たくさんの国の方々とも書道ができて本当に良かったです。またぜひ参加してほしいです。」

参加者の感想
新しい人に出会い、日本文化にも挑戦できてとても楽しかった！
食事がおいしく、踊りや習字も楽しかった！
いろいろな人と交流できてしあわせです。
様々な国の方々と交流、お話しできました。

次回 2024年1月27日(土)に「新春パーティー」を開催します。日本人の方も気軽に参加できます。興味のある方はホームページをご覧ください。
※申込締め切りは1月7日

Topics



市内の小中学生が水戸市国際交流センターに来館

「新たな体験活動*」の一環として今秋、寿小学校と赤塚中学校の児童・生徒が来館。国際交流と多文化共生について学びました。クイズを交えた講義に、元気に答える小学生と真剣な表情でメモをとる中学生。なかにはロビーの国際交流団体の展示に、足を留めて見入る姿もありました。

*NPO法人ひと・まねつとわーくと水戸市の協働プロジェクト



教えて！在留資格のこと

私たちは外国籍の市民と一緒に暮らしています。コンビニや飲食店、農家や建設現場で働いている方もいますし、学校やスポーツクラブなどで、外国出身の子どもを見かけることも珍しくないでしょう。

外国人市民の中には、「技能実習」や「特定技能」という資格で日本に暮らしている人がいます。技能実習と特定技能とは何が違うのでしょうか。また技能実習制度については、先ごろ政府が見直し案を発表しています。私たちの生活が、実は技能実習生や特定技能の外国人の労働力に支えられていることを知っていましたか？彼らがどのような資格で日本に暮らしているのかを知ることは、とても大切なことです。

技能実習制度とは？

開発途上地域への国際協力を目的に、対象国の経済や産業を発展させるため、日本で技術や知識を修得して母国へ持ち帰る「技能実習生」を受け入れる制度です。日本での在留期間は最長5年。農業、漁業、建設、食品製造など7業種が対象です。この中には、人手不足が深刻な業種もあり、実質的には、技能実習生が人手不足を補う重要な労働力となっているケースもあります。
●全国に 35.8万人(2023年6月末現在)

特定技能とは？

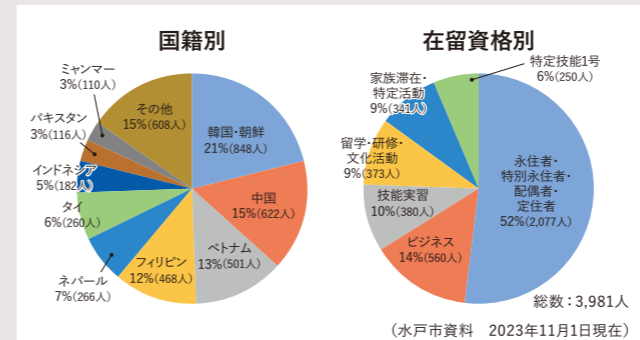
日本での労働力不足を補うため、技術や専門の知識と一定水準の日本語能力があり、すぐに働ける外国人を受け入れるための制度です。単純労働も含む、幅広い仕事を任せられるメリットがあります。特定技能には1号と2号があり、1号は介護、ビル清掃、建設、整備工や宿泊業など12業種が対象です。
●全国で17.3万人(2023年6月末現在)

技能実習制度の何を見直すの？

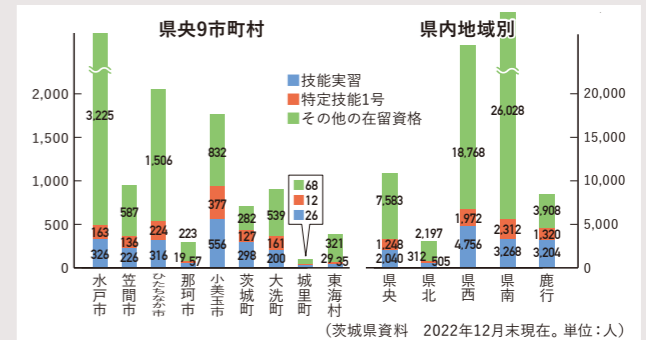
現行の制度では、実習先の労働環境が悪かったり、低賃金だったとしても転籍(転職)はできません。そこで政府は、技能実習制度を廃止して「育成就労」の新制度を創設する方向で検討をしています。ポイントは、下記の通りです。
・同一企業での就労が1年を超えた場合等は、同一業種での転籍ができる。
・在留期間を5年から3年に短縮。ただし、在留資格を「技能実習」から「特定技能(1号)」へ変更しやすくする。

こうした見直しは、技能実習生の人権を守り、在留延長等の希望に応えるためのものです。一方で、たとえば地方の厳しい環境の下で働くことが敬遠され、賃金が高く労働環境に恵まれた都市部に実習生が移動してしまうのではないかと懸念なども報道されています。

水戸市在住の外国人市民数



茨城県内の在留外国人数 (在留資格別)



ライブラリーだより 人気図書のご紹介

人気の絵本は、日本語版と各国語版があります！

クリス=ホートン 『どうするジョージ!』(Oh No, GERAGE!)
せなけいこ 『おぼけのてんぷら』(Ghost Tempura)
なかえよしを 『ねずみくんのチョッキ』(The Mouse's Vest)
ヤーノッシュ 『ぼくがげんきにしてあげる』(Ich Mach Dich Gesund, Sagte der Bär)
レオ=レオニ 『スイミー』(Swimmy) など

マンガも英語の勉強になります！

ジブリの一連の作品、名探偵コナン、鬼滅の刃、ドラゴンボールなどに加えて遠藤達哉『SPYxFAMILY』の英語版1・2巻など最近の作品も。

マニアックなところでは、フランスで人気の谷口ジローの作品“Le Gourmet Solitaire”(孤独のグルメ)や“Le Journal de mon pere”(父の暦)もあります。